

2025年12月01日
物産アニマルヘルス株式会社

物産アニマルヘルス株式会社、 犬用催吐点眼剤「クレボル(R)」新発売のお知らせ

この度、物産アニマルヘルス株式会社(本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：梅田 明人)は犬用催吐点眼剤「クレボル(R)」について、新発売いたしますのでお知らせします。

クレボル(R)(以下、本剤)は、Orion Pharma Animal Health社(本社：フィンランド)が開発した画期的な犬用催吐点眼剤です。

本剤はドパミンD2受容体に作用する非麦角系のロピニロール塩酸塩(以下、ロピニロール)を有効成分とし、点眼後速やかに吸収され脳幹の受容体を活性化することで嘔吐を誘発します。



「クレボル(R)」画像

本剤は2018年にEU諸国及び英国、2020年に米国で製造販売承認され、2025年1月現在23カ国で販売されています。

国内では、これまで動物用医薬品として製造販売承認された催吐剤はなく、犬の誤飲等による催吐処置には人用である注射剤等が経験的に使用されていました。

そこで当社は本剤の開発に着手し、2024年6月に国内初の製造販売承認を取得しました。

発売日：2025年12月1日(月)

【物産アニマルヘルス株式会社について】

物産アニマルヘルス株式会社は、動物たちの健康を支えることで、人々の笑顔あふれる暮らしに貢献する企業として、コンパニオンアニマル向けに獣医師が処方する動物用医薬品、牛豚馬などの畜産向け製品、養殖魚などの水産向けの製品を販売しております。今後も更なる研究開発の強化、高品質な製品の安定供給、そしてみなさまのニーズに応えることのできる情報とサービスの供給を目指し、動物医療業界に必要とされる企業であり続けたいと考えています。

詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.bussan-ah.com>

<お問い合わせ先> 物産アニマルヘルス株式会社 広報担当 TEL：0120-511-022